



道志小学校 学校だより 令和8年 7月17日

七里っ子

【学校教育目標】

確かな学力 豊かな心
健康な体 郷土愛
文責：校長 深沢昭彦

69日間プラス入学式なので、1・5・6年生は70日間の1学期が終わります。70日というので長いように思ったかもしれませんが、きっとあっという間の1学期だったという人がほとんどだろうと思います。

学校教育目標の「かしこさ（確かな学力）」「やさしさ（豊かな心）」「たくましさ（健康な体）」「ふるさとへの関心の高さ（郷土愛）」から振り返ってみたいと思います。

かしこさ

毎日の教室での授業で、いろいろな内容を学んできました。教科書を読むだけでなく、仲間と協力して他学年の仲間の前で劇として発表してみたり、実際に遠足やキャンプ、修学旅行などの校外学習で、学校で勉強したことを自分の目で確かめ、生活と結びつけたりしながら勉強してきました。1学期の学習活動を通して全員が賢くなり、できることが増えていると思います。夏休み以降も1学期のように頑張ってもらって賢くなってほしいです。

やさしさ

今年度の道志小児童会のテーマは「一致団結～みんなで気持ちを合わせて、仲の良い道志小学校をつくろう～」です。このテーマを達成するために、挨拶ビンゴや友達の良い所見つけ、ギネスチャレンジなど上級生を中心にいろいろな活動に取り組みました。お互いをさらに知ることができ、仲の良い道志小学校に近づけたと思います。自分の周りにいる人たちがニコニコしていると自分までニコニコになります。なので、周りにいる仲間のことを考えて、一緒に学校生活を送る中でさらに仲の良い道志小学校を2学期はめざしていきたいです。

たくましさ

ほとんどの児童がスクールバスで通学しています。そのため体力面で不安がありますが、子どもた

ちは不安を取り除くかのように休み時間や放課後には元気に外へ出て遊んでいます。また、春の遠足では、仲間と声を掛け合い、いつもよりも長い距離を歩きました。今年も暑い夏になりそうですので、熱中症対策を行いながら、今後さらに体と共に心のたくましさも身に付けさせたいと思います。

かんしんのたかさ

道志村に住む様々な人の協力を得て、児童はふるさと道志への関心を高めていると思います。村内を歩いて巡った遠足はもちろんですが、横浜市の水源でもある道志川でのフィッシング体験や間伐体験、地域の食材を使った給食などいろいろな体験を通して道志のことについての学習を深めました。他にも心肺蘇生法や七里太鼓を地域の方々から教えてもらいました。これから多くの地域の方と関わる中で、ふるさとへの関心を高めたいと思います。

夏休みに入ります

1学期始業式で児童に話した言葉にあわせて振り返りました。まだまだ子どもたちは成長途中です。さらに力をつけていくために、まずは命を大切にして健康に過ごしてほしいと思います。夏休み期間中は家族と過ごす時間がいちばん長くなります。家族で過ごす時間を大切に、子どもたちと一緒に楽しんでほしいです。よろしくお願いいたします。

※休日・祝日及び学校閉庁日に連絡を取りたい場合は、道志小学校ではなく村役場（Tel52-2111）へ

※夏休み中、開館日のみとなりますが、学校図書館をお子様と一緒に利用できます。ぜひ図書館に来てみてください。